

## 令和4年度司法書士試験筆記試験（記述式問題）の出題の趣旨

本年度の司法書士試験筆記試験の記述式問題は、以下の事項に関する知識及び能力を試すための出題です。

### 【第36問】

#### 問1について

問題文に記載された事実関係及び別紙として示された資料から、遺贈を登記原因とする所有権の移転の登記及びその前提として必要となる所有権の登記名義人の住所の変更の登記を申請すべきことを読み取った上で、申請情報及び添付情報の内容並びに登録免許税の計算方法についての理解を問い、その正確な記載を求めるもの

#### 問2について

問題文に記載された事実関係及び別紙として示された資料から、配偶者居住権の設定の登記及びその前提として必要となる所有権の保存の登記を申請すべきことを読み取った上で、申請情報及び添付情報の内容並びに登録免許税の計算方法についての理解を問い、その正確な記載を求めるもの

#### 問3について

問題文に記載された事実関係及び別紙として示された資料から、根抵当権の抹消の登記及びその前提として根抵当権の元本確定の登記を申請する必要がなく、根抵当権の移転の登記を申請すべきことを読み取った上で、申請情報及び添付情報の内容並びに登録免許税の計算方法についての理解を問い、その正確な記載を求めるもの

#### 問4について

問題文に記載された事実関係及び別紙として示された資料から、所有権の移転の登記原因として委任の終了が記載されていることを読み取った上で、当該登記原因の内容及び相続登記をすることが相当ではない理由についての理解を問い、その正確な記載を求めるもの

### 【第37問】

#### 問1について

株式会社に関して、取締役、代表取締役及び監査役の変更、本店移転、資本金の額の減少、取得条項付株式の取得と引換えにする株式の発行並びに単元株式数の定め廃止につき、提示された資料を読み取り、株主総会及び取締役会が決議の省略の方法で行われていること、書面にされた署名押印の要否、決議された事項の適法性などについて留意しながら、登記の申請書を正確に記載した上で、当該申請書の添付書面を特定し、納付すべき登録免許税の額を正確に計算することを求めるもの

#### 問2について

種類株式発行会社である株式会社が取得条項付株式の取得と引換えに株式を発行する場合において自己株式となる当該取得条項付株式を消却するときに必要な手続に留意しながら、登記すべき事項について正確な理解を求めるもの

#### 問3について

合同会社に関して、代表社員の住所変更、業務執行社員及び代表社員の変更並びに資本金の額の増加につき、提示された資料を読み取り、代表社員が株式会社であることなどについて留意しながら、登記の申請書を正確に記載した上で、当該申請書の添付書面を特定し、納付すべき登録免許税の額を正確に計算することを求めるもの

#### 問4について

合同会社に関して、新たな出資に伴い資本金の額を決定する場合において同意を要する社員及び業務を執行しない社員が持分の全部を他人に譲渡する場合において承諾を要する社員について正確な理解を問うもの